

新規就農者に奨励金

J A全農岐阜が50万円

J A全農岐阜は13日、県農業大学校(可児市)を卒業し4月から高山市でメロン農家になる小井戸遼介さん(20)に、就農奨励金50万円を交付した。

県内農業の新たな担い手を支援するため、

2008年から毎年、同校を成績上位で卒業し県内で農家になる人を対象に就農準備金として贈っている。

岐阜市のJ A全農岐阜県本部で行われた交付式で、J A全農岐阜

運営委員会の足立能夫

会長が「安心安全でおいしいメロンを消費者の食卓に届けてほしい」とエールを送り、小井戸さんは「工夫しながら頑張ります」と意気込みを語った。

小井戸さんは12年4月に同校へ入学。両親はホウレンソウを生産しているが、同校職員

の勧めでメロンの栽培



技術を学んだ。ホウレンソウ畑100㍎のう

ち20㍎をメロン畑に転作する予定。

4月からメロン農家になる小井戸遼介さん(右)＝岐阜市宇佐南、J A全農岐阜県本部